

校訓	自分を育て 自分を生き 社会を明るく	令和3年度学校だより 「天の子」 第8号	発行日	令和3年8月30日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳三

【4度目の緊急事態宣言】

新型コロナウイルスの「第5波」の拡大を受け、兵庫県に8月20日から4度目の緊急事態宣言が発令されました。また、全国21都道府県に緊急事態宣言が発令され、全人口の約75%にあたる危機的状況です。これまで以上に不要不急の外出を控え、マスクの着用、こまめな手洗いやうがい、三密の回避等、「新しい生活様式」に基づいた対応やワクチン接種の検討等、十分な感染症予防に努めてください。また、本日配布しました伊丹市教育委員会事務局保健体育課長から発出された「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について（協力をお願い）」や「コロナに負けるな！通信NO.7」に詳細な内容をお知らせしています。学校においては今後も引き続き、感染症や熱中症対策の充実を図り、安全・安心な環境整備に努めてまいりますので、各家庭におかれましても、感染症、熱中症対策について、ご協力いただきますようお願いいたします。



【総合体育大会】

今年度、陸上部の藤原君と柔道部の栄君が全国大会に天王寺川中学校及び兵庫県の代表として出場しました。また、県大会に多くの生徒が出場し、天王寺川中学校及び阪神地区の代表として健闘してくれました。さらに、吹奏楽部は5年ぶりに県大会に出場することができました。本当にうれしいことであり、私自身とても光栄に思います。

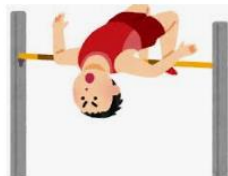


【兵庫県総合体育大会】（入賞者のみ）

- <優勝> 柔道部 栄 海成 ⇒ 全国大会出場
- <第二位> 陸上部 藤原 大知（男子共通走り高跳び）⇒ 全国大会出場
- <第三位> 柔道部 荒牧 天音

【近畿総合体育大会】

- <第三位> 柔道部 栄 海成



【吹奏楽部】

- <金賞> 第44回兵庫県吹奏楽コンクール東阪神地区大会 ⇒ 県大会出場
- <銀賞> 第68回兵庫県吹奏楽コンクール

【2学期始業式の校長講話（抜粋）】

（略）現在、新型コロナウイルスが猛威を振るい、全国の21都道府県に緊急事態宣言が発令され、全人口の約75%にあたります。（中略）引き続き、手洗いやマスクの着用の徹底等の感染症対策と熱中症対策に取り組んでください。また、こんなときだからこそ人を思いやる心や支え合う行動を心がけてもらいたいと思います。（中略）

現在、パラリンピックが開催されていますが、様々な競技から多くの感動や元気をもらい、また、多くのことを考え、学ばせてもらいました。皆さんの中で一番印象に残っている競技は何ですか。私は、卓球男女混合ダブルスです。その中でも準決勝のドイツ戦です。水谷選手、伊藤選手ペアがフルゲームにもつれ込む大接戦を大逆転で制しましたが、最終第7ゲームに突入し、開始から5連続失点、一時は2-9と追い込まれ、そして、6-10とマッチポイントを握られ、あと1点取られたら負けてしまう、もうだめかと思いましたが再び、10-10の同点に追いつき、最後は16-14で勝つことができました。試合後、水谷選手は「土俵際に立たされましたが、最後まであきらめなかったことが勝利につながった」と言われていました。どのスポーツでも、何事でも、諦めたときに負け（失敗）につながるものだと思います。このような心のあり方とそれまでの準備や修練から成し得たものだと思います。

次に、夏の先生方の研修会でも紹介した本についてです。それは、『これまで約2,900社の経営指導に携わり、販売開発研究所社長の名倉康修(ナガラ ヤスノブ氏)の本で、印象に残った文を紹介します。

『愚者は自分の体験と経験のみで判断し行動する。賢者は自然と原理原則と歴史と人脈を加えて判断する。これを具体的に述べると、昔の経験のみで固い頭で仕事を行う人は、教えられたこと、体験したこと、経験したことだけで判断するから、どうしても視野が狭くなる。すると、判断を間違える確率が高い。柔軟な発想のできる人は社会の流れをよく理解し、原理原則、定石もきちんと学び、そして、歴史をよく勉強した上で現在の流れを知り、しかも優れた師匠、同僚の影響を受けながら判断するから間違えることが少ない。また、定石を知っていても判断する力とともに知恵がなければ、より良い方向に持っていくことが難しい。だから、判断を迫られた時は、どうすべきかを徹底的に考える。そこから知恵が生まれる。また、知恵というものは頭の良い悪いや学歴、家柄、経験などから生まれるものではない。それは使命感から生まれる。その使命感は危機感から生まれる。そして、危機感は明確な目標設定から生まれるものである。』とても印象深い、心に残った言葉でした。みなさんは、この話をどのように感じますか。また、日々、どのように自分自身を高めようと考えていますか。私自身は多くの書物や様々な多くの人との交流や研修を通して、もっともっと学び続けていきたいと思っています。天中の先生たちもこの夏休み、感染症対策やコロナ禍でのオンライン授業、評価等、すべての教科の取組について、情報共有しながら、研修を深め、本校のよりよい質の高い授業ができるよう取り組んでいました。みなさんもこの2学期、制約されることも多いと思いますが、しっかりと楽しく学んでもらいたいと思います。

感染症については、自分は大丈夫だという心は禁物です。感染症やこの夏、甚大な被害をもたらした自然災害、交通事故等、「自分の命は自分で守る」という心をしっかりと持ってください。強制はできませんが、ワクチン接種についても家庭でしっかりと話合ってもらいたいと思います。(略)

※次回、令和3年度全国学力・学習状況調査結果についてお知らせいたします。

天王寺川中学校の取組や子どもたちの様子をホームページに載せています。是非、ご覧ください。

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhigh/jr_tenn/index.html

※右のQRコードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

学校の様子をクリックしていただくと、最新の情報をご覧いただけます。

